

平成29年 第8回

戸田市教育委員会定例会

平成29年8月24日（木）午前9時30分

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

第8回教育委員会（定例会）次第

- 1 開会
- 2 前回の会議録の承認
- 3 教育委員提案について 別添 資料No.1のとおり
- 4 報告事項 別添 資料No.2のとおり
- 5 議事 ページ
 - (1) 専決処理事項の報告
 - 報告第 6号 戸田市立図書館・郷土博物館の臨時休館について…………… 1
 - (2) 議案
 - 議案第27号 平成30年度使用道徳小学校用教科用図書採択について…………… 3
 - 議案第28号 戸田市立図書館・郷土博物館協議会委員の委嘱について（案）…………… 4
 - 議案第29号 平成29年度一般会計教育委員会関係9月補正予算（案）について…………… 6
- 6 その他
 - (1) 次回の教育委員会の日程（案）

平成29年9月21日（木）午前9時30分～
 - (2) その他
- 7 閉 会

戸田市立図書館・郷土博物館の臨時休館について

下記のとおり教育長の専決処理により臨時休館としたので報告します。

記

1 臨時休館日

平成29年8月16日（水）から8月31日（木）まで。ただし、8月28日（月）及び8月31日（木）は、定期休館日となる。

2 臨時休館の理由

去る8月15日午後5時20分頃、図書館・郷土博物館の建物が全館停電となったことから、急遽臨時休館とした。停電の原因は電気を建物へ引き込む高圧ケーブルの劣化によるものと思われ、復旧には高圧ケーブル等を交換する必要がある。今後、部品の調達や東京電力との調整のため、ある程度の期間を要することとなり、現時点では8月中の復旧は厳しいと見込まれるため、平成29年8月16日（水）から8月31日（木）までを臨時休館とした。

3 高圧ケーブル交換及び開館準備

平成29年8月21日（月）、アクアイースト（株）と東京電力と工事内容・工事日程の調整を行い、8月28日（月）、29日（火）に高圧ケーブル交換工事を行うこととなった。

電気設備復旧後、8月30日（水）、31日（木）の2日間で、返却資料の配架作業等を行い、9月1日（金）より開館できるよう準備する。

【参考】

戸田市立図書館条例 抜粋

(休館日)

第6条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日（その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)
- (2) 前号の規定にかかわらず、分館にあっては毎月の第3月曜日（その日が休日である場合を除く。）、戸田市立図書館下戸田南分室にあっては毎月の第1火曜日、第3火曜日及び第5火曜日（その日が休日である場合を除く。)
- (3) 1月1日から同月4日（分館は、同月3日）まで及び12月29日から同月31日まで
- (4) 館内整理日（毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。)
- (5) 特別整理期間（毎年1回15日以内）
- (6) その他教育委員会が必要と認めた日

戸田市立郷土博物館条例 抜粋

(休館日)

第6条 郷土博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日（その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)
- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで
- (3) 館内整理日（毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。)
- (4) 特別整理期間（毎年1回15日以内）
- (5) その他教育委員会が必要と認めた日

平成30年度使用埼玉県第四採択地区小学校用教科用図書（道徳科）選定と理由

種 目	発行者	選定理由
道 徳	光文書院	「考え、議論する道徳」という視点から、教材の冒頭、展開時、終末とそれぞれに発問や補助発問があり、段階的に考えを深めることができるように工夫されている。巻末の「学びの足あと」では、考えの変容や学びを記述することができ、学習状況を確認する手立てになっている。

平成29年度 一般会計 教育委員会関係 9月補正予算(案)

(債務負担行為)

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
郷土博物館仮設収蔵庫賃貸借 (図書館・郷土博物館)	平成29年度～平成32年度	22,500

教育委員提案について

平成29年第8回教育委員会(定例会)

平成29年8月24日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

1 教育委員提案について

ページ

- ① 教職員の多忙化対策の進捗状況について…………… 1
(学務課)
- ② 就学援助制度について…………… 1 2
(学務課)

平成 28 年度教職員の勤務実態調査結果 戸田市小・中学校負担軽減検討委員会

1 調査の概要

- (1) 調査目的 学校現場の業務改善についての検討等を行うため、教職員の業務に係る従事の状況や負担感、改善策等を把握すること。
- (2) 調査期間 平成28年11月21日～12月11日
※各学校は、調査期間内から特定の1週間を定め実施した。
- (3) 調査対象 県費負担教職員

単位：人

	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	事務職員
小学校	12	13	4	300	14	4	15
中学校	6	7	2	155	11	1	10

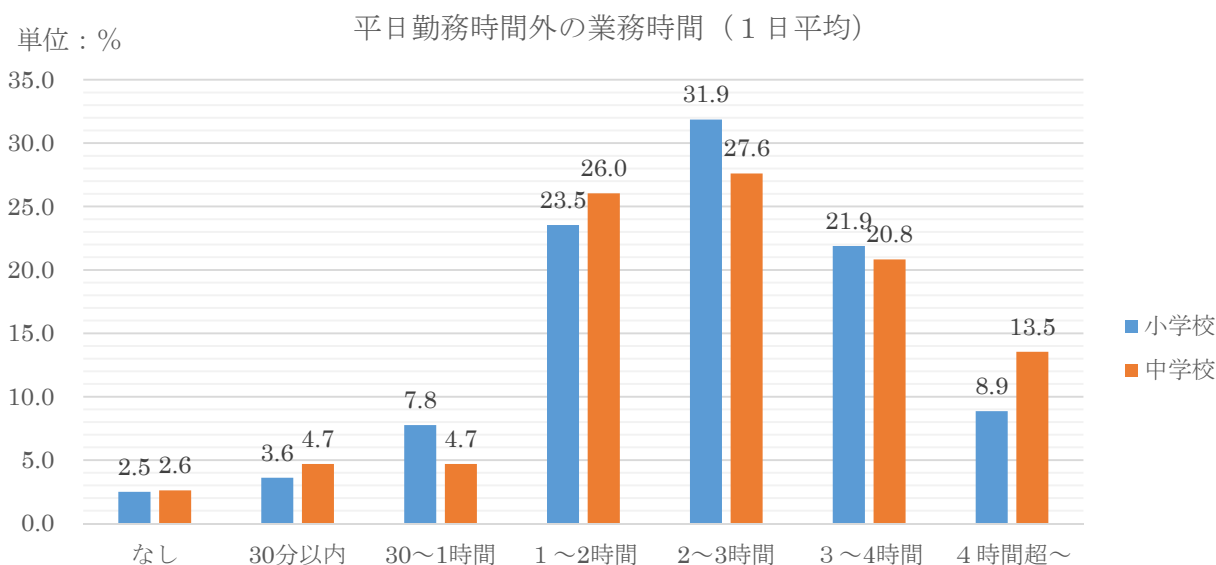
- (4) 調査内容 別紙のとおり
- (5) 回答者数 554名（小学校362名、中学校192名）

①男女 男 266名 女 287名 無回答 1名

②世代

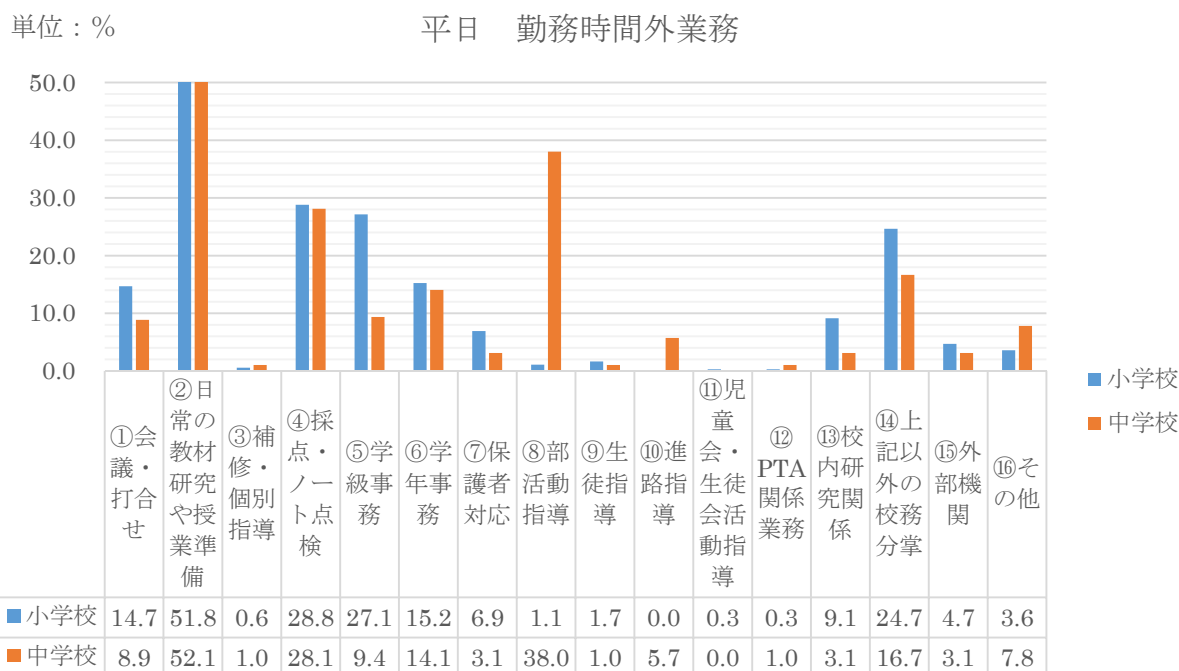
20代	30代	40代	50代	60代
136	154	98	122	44

Q5-1 (1) 平日に、勤務時間外に学校で行った仕事の時間は、1日平均どのくらいでしたか。次の1~7のうち、最も近い時間を1つ選んでください。



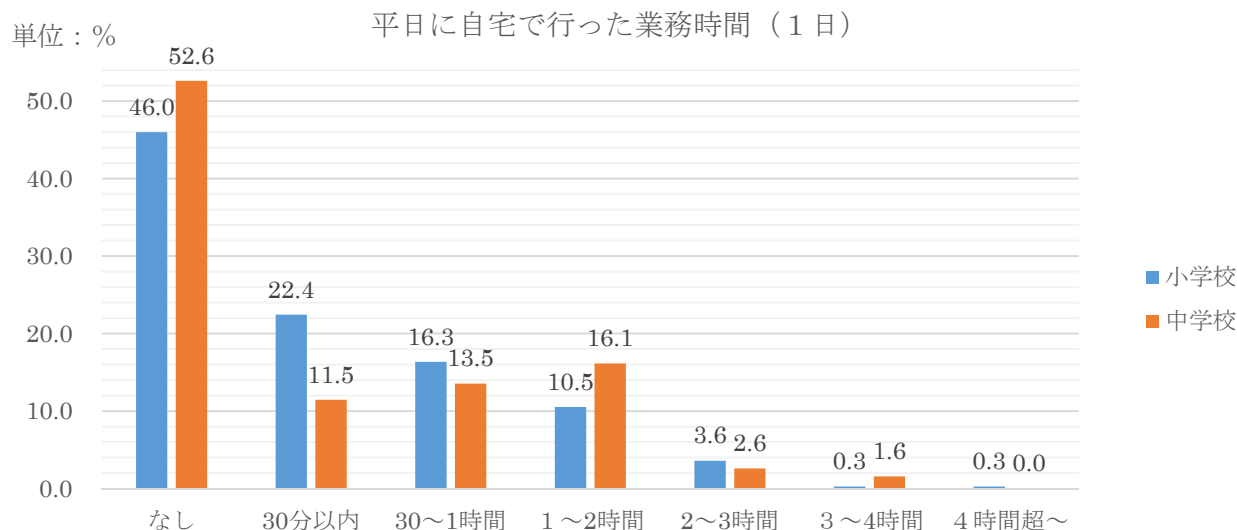
「2~3時間」の回答が最も多く、おおむね1~4時間程度、勤務終了後に在籍している。

Q5-1 (2) 行った仕事内容は何でしたか。次の1~16のうち、主な仕事内容を2つ選んでください。また、16その他を選択した場合はその業務内容を記入してください。



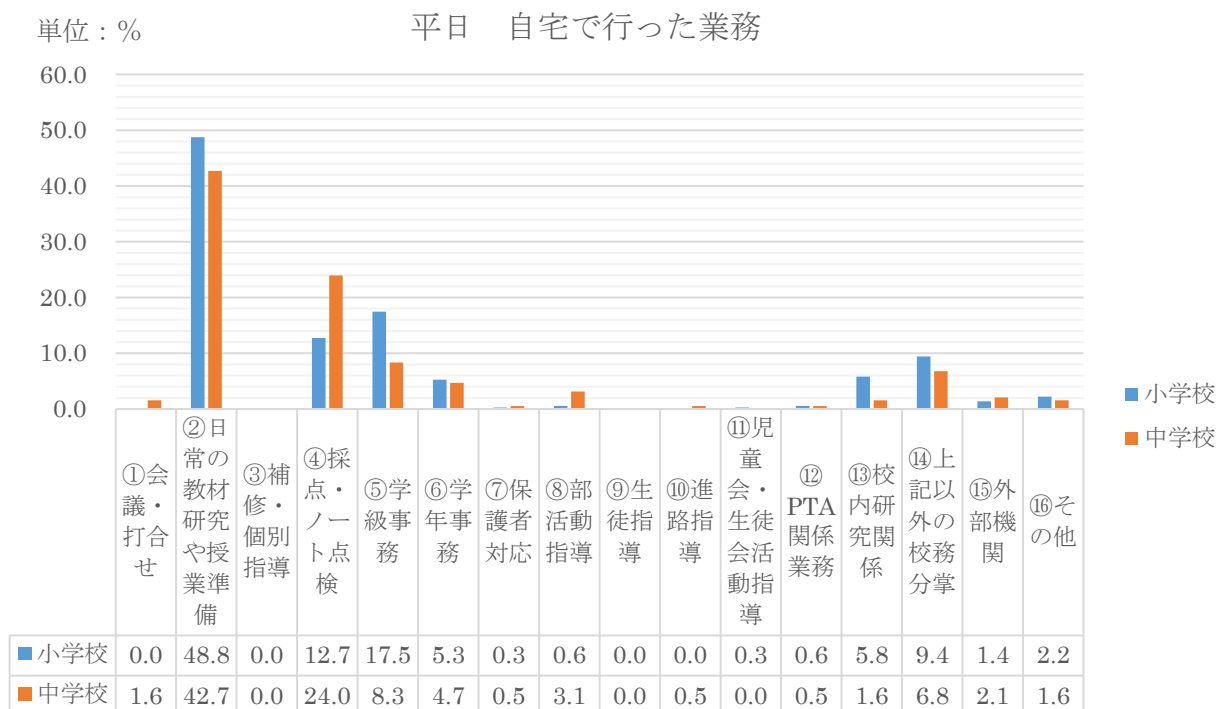
小中ともに教材研究等の授業準備が最も多く、ノートの評価や採点等が多い。小学校では、学級事務や校務分掌の業務も多く、中学校では、部活動に係る時間が多い。

Q5-2 (1) 平日に、家に持ち帰って仕事をした時間は、1日平均どのくらいでしたか。
Q-5-1 (1) の1~7のうち、最も近い時間を1つ選んでください。



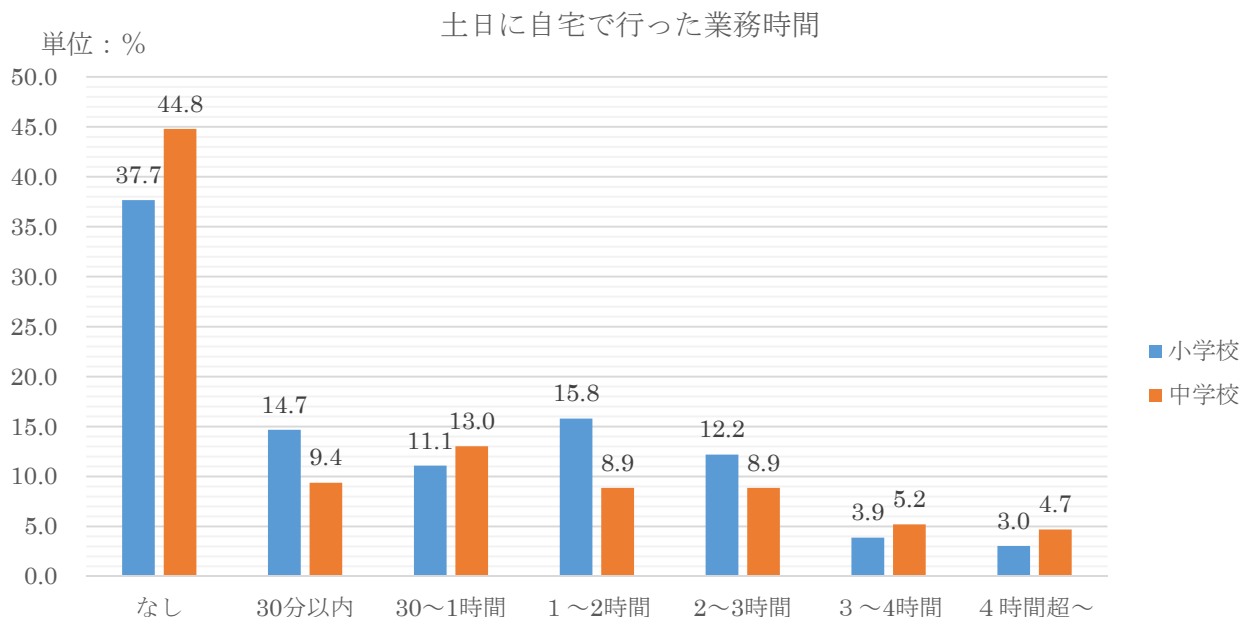
半数近くが家には仕事をもち帰っていない結果となっているが、1時間以上自宅で仕事をしている割合も、小学校で14%程度、中学校で20%程度いる。

Q5-2 (2) 行った業務内容は何でしたか。Q-5-1 (2) の1~16のうち、主な仕事の内容を2つ選んでください。また、16その他を選択した場合はその業務内容を記入してください。

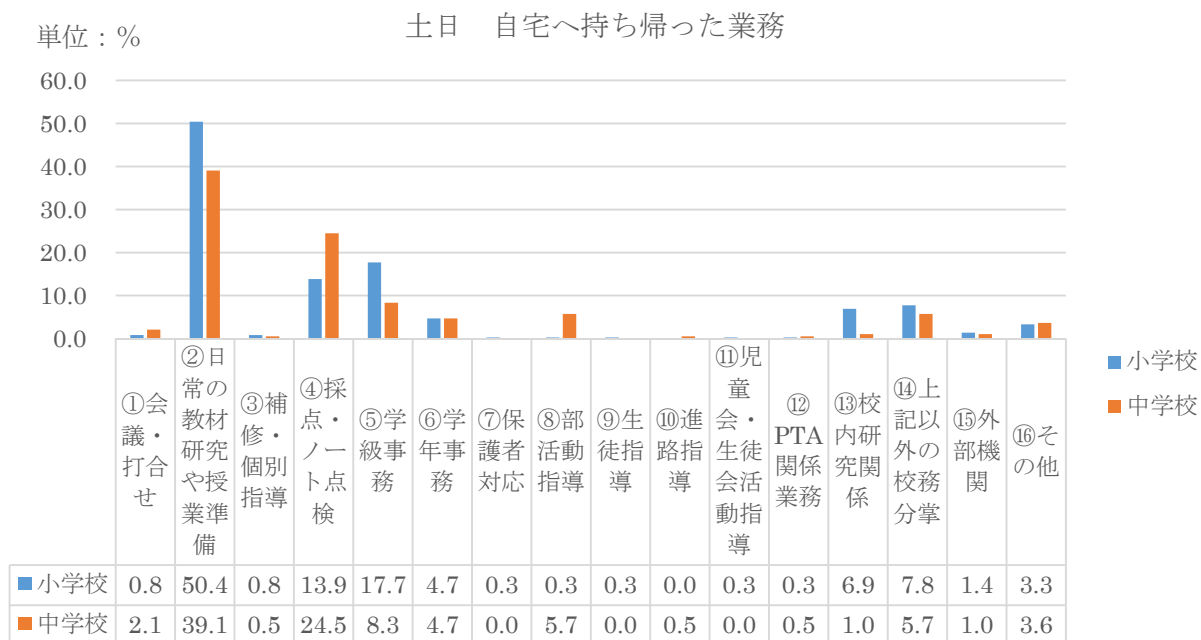


自宅での業務内容は、教材研究等の授業準備が多く、次いで、採点・ノート点検が見られる。

Q5-3 (1) 土日に、家に持ち帰って仕事をした時間は、1日平均どのくらいでしたか。
Q-5-1 (1) の1~7のうち、最も近い時間を1つ選んでください。

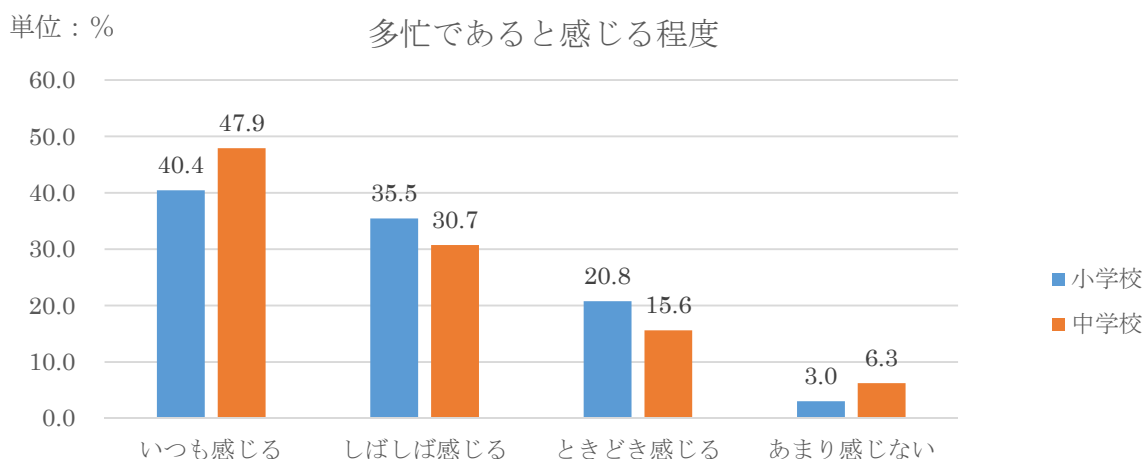


Q5-3 (2) 行った業務内容は何でしたか。Q-5-1 (2) の1~16のうち、主な仕事の内容を2つ選んでください。また、16その他を選択した場合はその業務内容を記入してください。



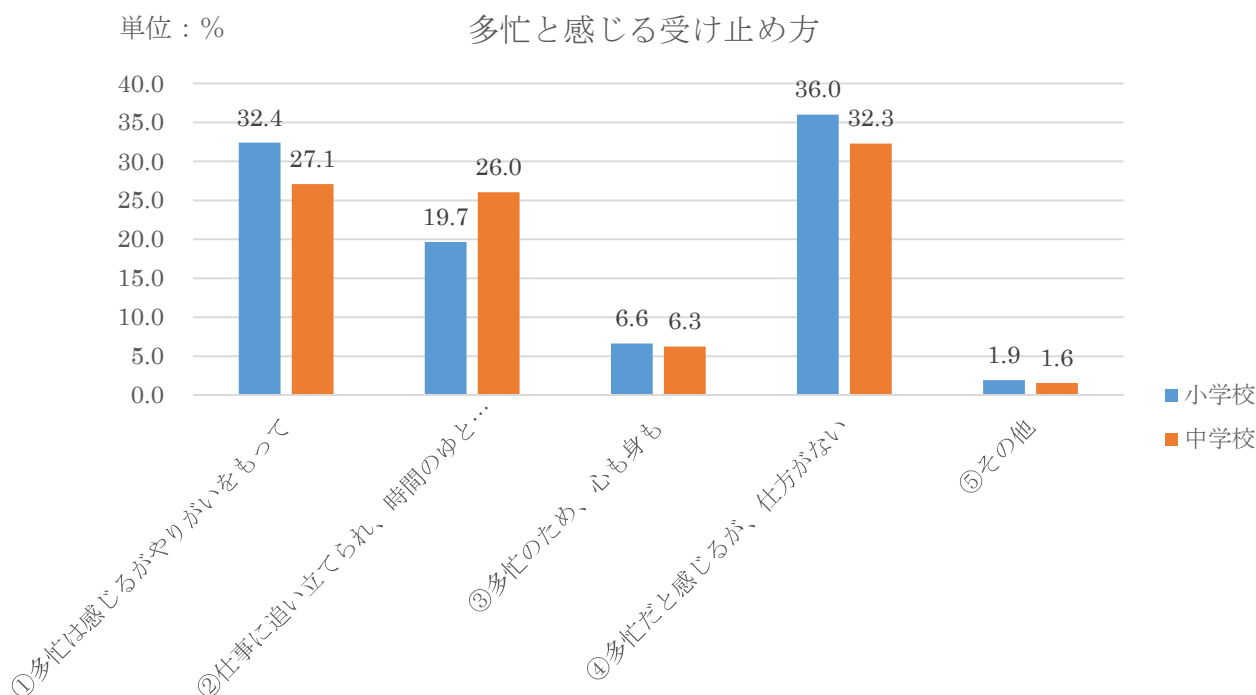
土日の自宅での業務については、平日とほぼ同様な結果となっている。

Q6 調査期間に限らず、勤務の状況等について、日頃感じていることをお答えください。多忙であると感じる時はどの程度ありますか。1つ選んでください。



「いつも感じる」は小学校では約40%、中学校では約50%となっており、「しばしば感じる」を含めると、小・中学校とも80%弱となっている。

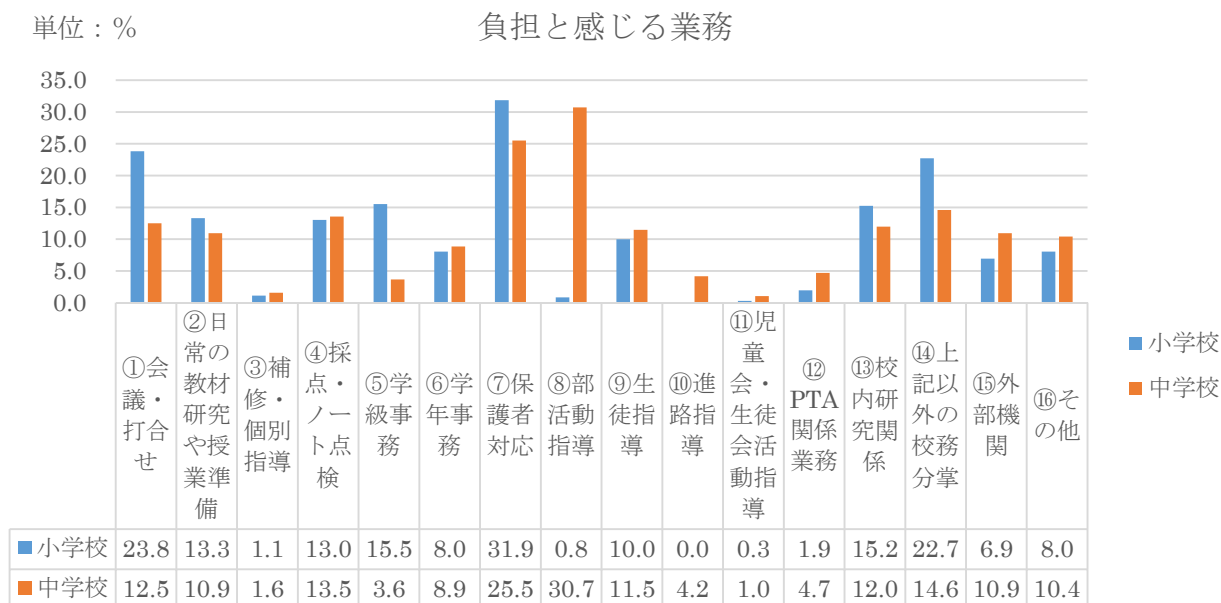
Q7 Q6で1～3と答えた方は、その多忙感をどのように受け止めていますか。あなたの受け止めに最も近いものを、1つ選んでください。



「仕方がない」と回答している割合が多く、小学校では36%、中学校では32%となっている。また、「仕事に追い立てられ、時間的なゆとりや心の余裕がない」と回答している割合が小学校約20%、中学校約25%であり、両方を合わせると、半数以上の教員が、多忙感を感じながら日々の業務を行っている。

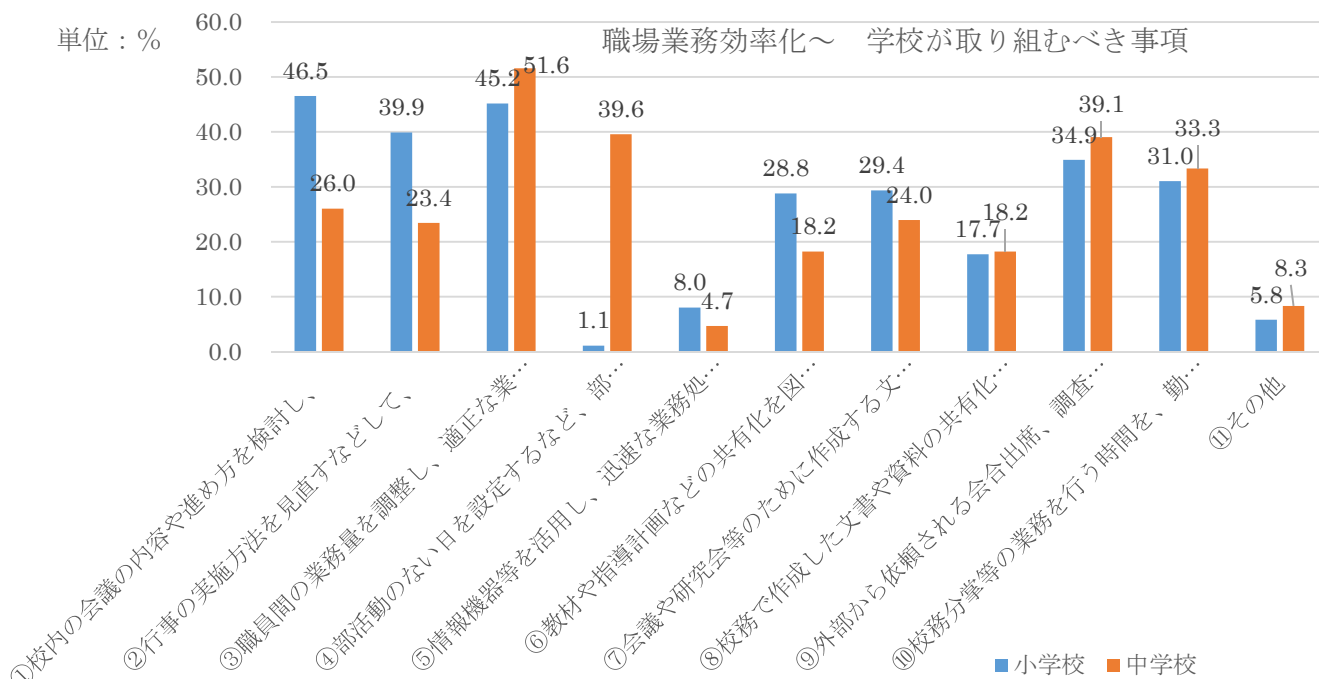
その一方で、「多忙は感じるが、やりがいを持って仕事に臨んでいる」と回答している教員も小学校32%、中学校27%となっている。

Q8 あなたはどのような業務に負担を感じますか。Q-5-1 (2) の1~16のうち、主な仕事の内容を2つ選んでください。また、16その他を選択した場合はその業務内容を記入してください。



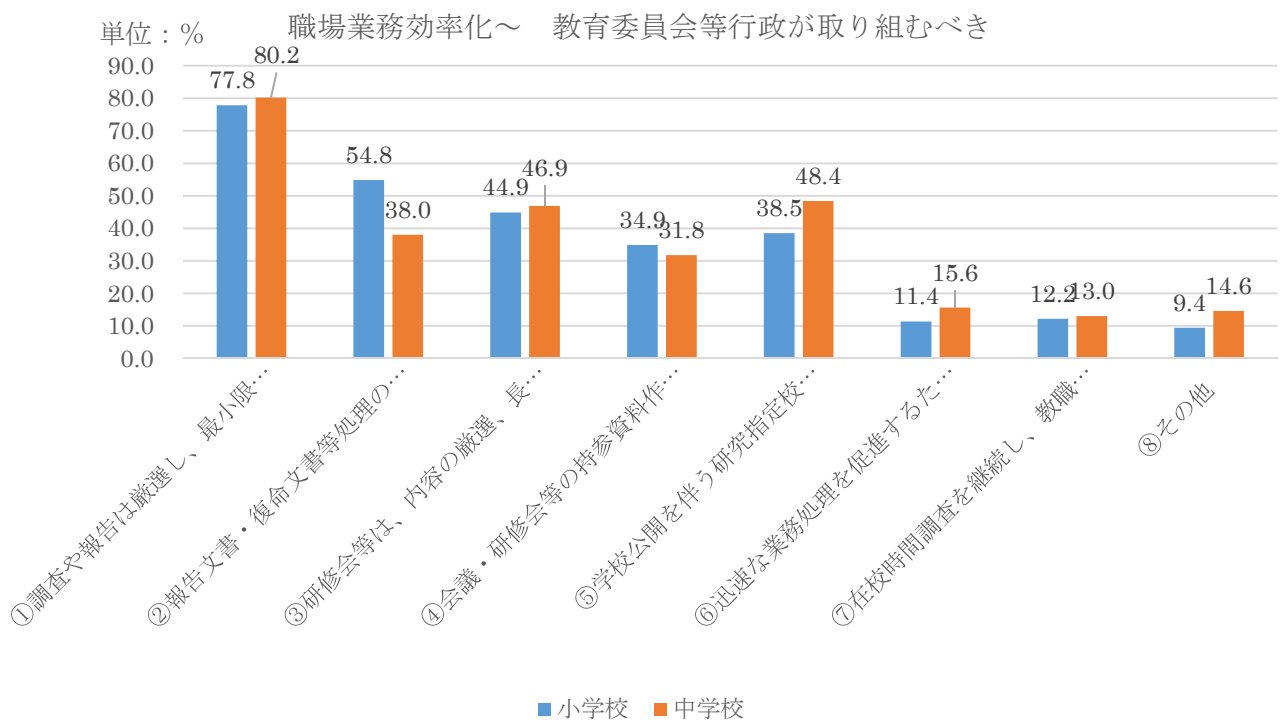
小学校では「保護者対応」、中学校では「部活動」が最も多い回答となっており、その他、会議や学級事務、校務分掌の業務等も多い。

Q9 職場における業務の効率化・勤務時間外業務等の縮減のために、学校が取り組むべき事項は、何だと考えますか。次の1~11の中から3つ選んでください。



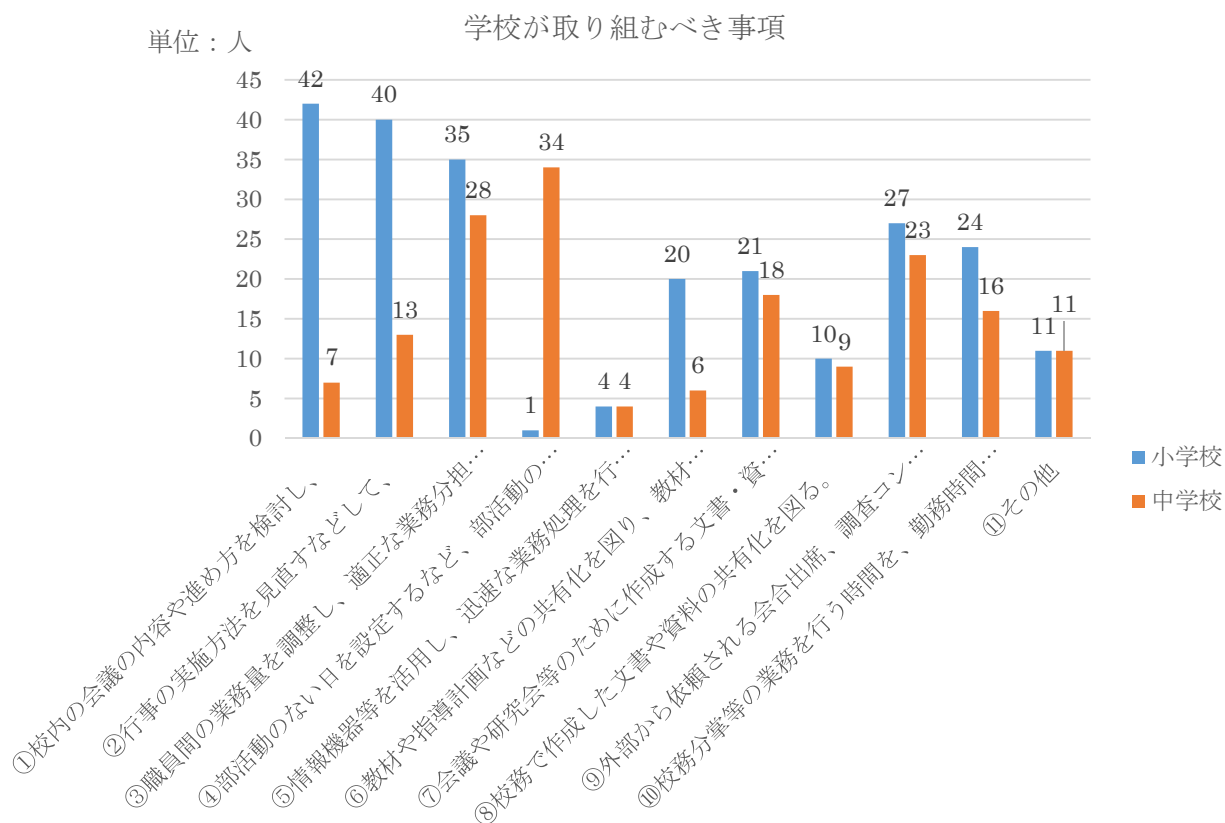
小学校では「会議の内容や進行の見直し」「行事の実施方法の見直し」「職員間の業務量の均等化、適正化」が多く、中学校では「職員間の業務量の均等化、適正化」「部活動の在り方の検討」「外部から依頼される会合、調査、コンクール等への参加」の回答が多い。

Q10 職場における業務の効率化・勤務時間外業務等の縮減のために、教育委員会等行政が取り組むべき事項は何だと考えますか。次の1～8の中から3つ選んでください。



「調査、報告の厳選」「文書処理の簡略化」「研修会等の厳選」「学校公開を伴う研究指定校の精選」等の回答が多くなっている。

Q11 (Q-9について) 教職員の多忙化解消のために、Q-9・Q-10 で答えた事項について、あなたが考える具体的対応策（誰が、何を、どのようにすべきか）を、下の欄に記入してください。（任意）

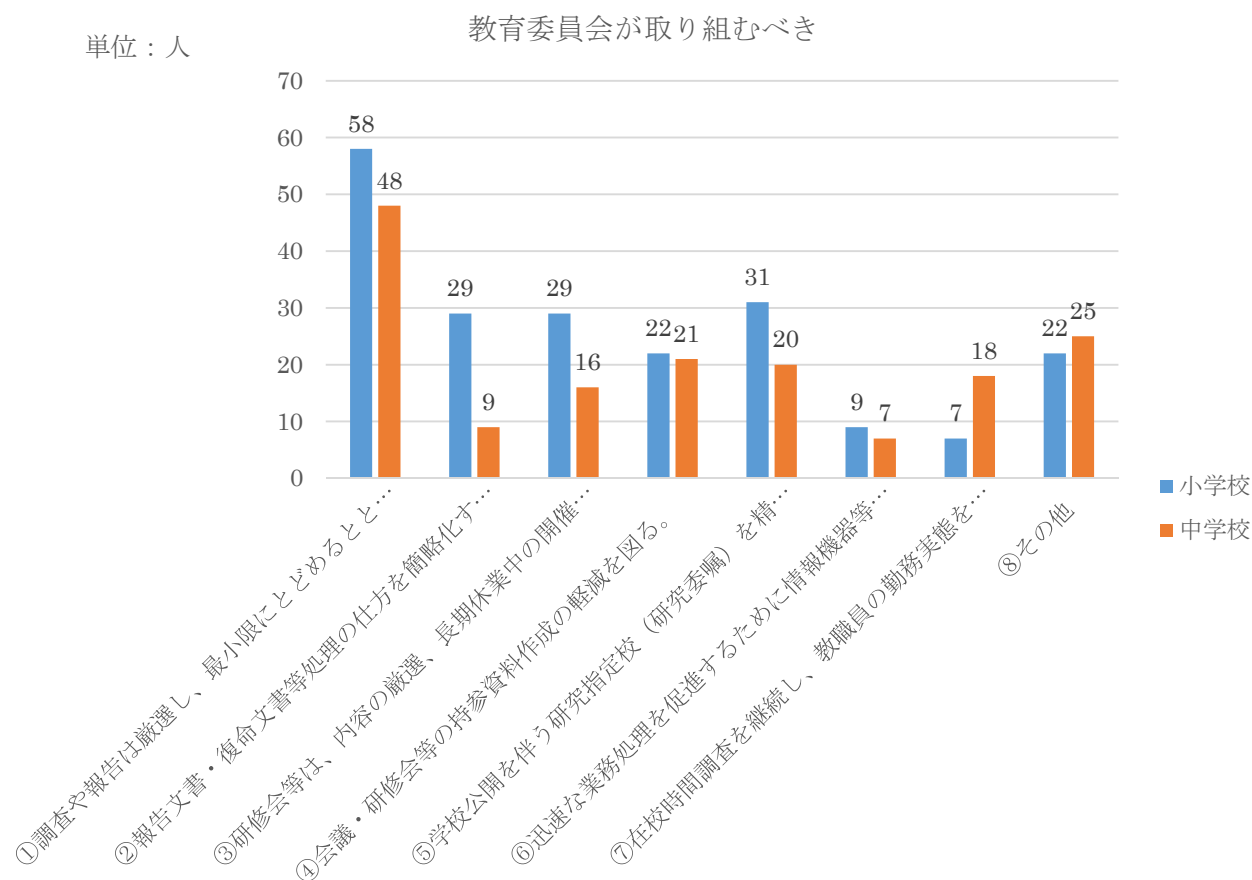


「会議の内容や進め方の検討」「行事の実施方法の見直し」「教職員の業務の均等化」「部活動の在り方」などが多くあげられている。

【その他の回答】

- ・一人一校務分掌主任制度の確立
- ・事前提案、運営（企画）委員会、職員会議での決定の流れを明確化し、決定のコンプライアンスを確定する。
- ・教材や指導計画などの共有化を図るため、学年別のキャビネットを設置し、教材研究等を効率化する。併せてファイルサーバーも同期させ、電子データの共有も図る。
- ・膨大な資料類をシステムで管理し、共有できるシステムを構築する。在校時間調査や旅行命令簿等をシステム化することで業務の効率化を図る。
- ・校長を中心に学校全体で行事の効果について検討し見直しを図る。
- ・業務の「見える化」により、仕事の手順や進捗など、全体として認識の共有を図る。また、物品管理の「見える化」により、モノを探す時間を短縮する（後半は具体的には備品や消耗品の整理整頓だが、意外と「学校として」意識して出来ていないと感じる。）
- ・ノー部活デーを月に2回程度設ける。
- ・適正な仕事量は人それぞれではなく、平等に分担することが必要。
- ・学校行事の簡略化
- ・校務分掌の適正な配分

Q11 (Q10について) 教職員の多忙化解消のために、Q9・Q10 で答えた事項について、あなたが考える具体的対応策（誰が、何を、どのようにすべきか）を、下の欄に記入してください。（任意）



「調査や報告の厳選」「研究指定校の精選」「研修会等の厳選」「報告・復命文書の簡略化」「会議・研修会資料の簡略化」などが多くあげられている。

【その他の回答】

- ・ 4月当初の生徒数は給食センター・博物館・学務から別々に来る。情報提供を一括管理できないか。生徒の住所録の提供は学務課のデータベースを利用できないのか。
- ・ 調査等の内容を精査し、必要な調査のみ各校へ依頼する。
- ・ 市の共有フォルダを活用し、書類のひな形や作成文書、指導案、調査結果などを共有できるようにすれば労力の軽減につながると考える。
- ・ 部活動の完全休業日の設定。
- ・ 教職員等の増員

Q-5-1-(2)-16 その他 業務内容 (平日残業)

- ・市制50周年事業に関する事務
- ・電話・来客接待

Q-5-2-(2)-16 その他 業務内容 (平日 自宅での)

- ・市制50周年事業に関する事務 パワーポイント作成等
- ・校務分掌の提案資料作成
- ・金管クラブ準備
- ・テスト作成

Q-5-3-(2)-16 その他 業務内容 (土日 自宅での)

- ・市制50周年事業に関する事務 パワーポイント作成等
- ・校務分掌の提案資料作成
- ・金管クラブ準備
- ・電話対応
- ・調理試作
- ・学年だよりの作成
- ・研究授業の指導案作成

Q-7-5 その他 選択

- ・多忙なときと、そうでないときがあり、なかなか平準化できない。
- ・子供たちのために、個々に良い提案をするが、その全てを盛り込めば当然多忙になるの
で上にたつものが目配りしてほしい。
- ・やりたい仕事ではなく、やらなくてはいけない仕事の方が多いため、むなしさを感じる
こともある。
- ・仕事の分業化が図れればと思っている。

Q-8-16 その他 業務内容

- ・給食費事務
- ・自己評価シート
- ・初任者研修資料の作成・準備
- ・健康診断票・歯の検査票の記入 (一人で全校生徒分の記入)
- ・調査回答事務関係

Q-9-11 その他 学校が取り組むべき事項

- ・調査、集計、集金業務を外部に処理してもらう。
- ・教職員の事務を外部委託する。授業補助員の増加
- ・休憩時間の確保
- ・公簿は担任が記入する。
- ・教科担任制の取入れ

Q-10-8 その他 教育委員会等行政が取り組むべき事項

- ・教職員等の増員
- ・アンケートや調査等の軽減
- ・部活動における外部コーチの活用
- ・夏季休業中の出張、研修等の軽減

教育委員提案②

就学援助制度について

1 就学援助（準要保護）認定者数・認定率

平成29年8月1日現在の準要保護児童生徒の人数及び認定率は、小学校993人（12.4%）、中学校594人（18.0%）、合計1,587人（14.0%）です。

申請は随時受け付けており、年度末の認定数は前年度と同水準となる見込みです。

【参考】準要保護認定基準

- ① 生活保護が停止又は廃止となった世帯
- ② 児童扶養手当を受給している世帯
- ③ 年間所得合計額が生活保護基準の1.3倍未満の世帯

※認定となる所得の目安

世帯人数	年齢・世帯構成の例	合計所得の目安
2人	父または母(20歳～40歳)・小学生1人	約210万円以下
3人	父(20歳～40歳)・母(20歳～40歳)・小学生1人	約280万円以下
4人	父(41歳～59歳)・母(41歳～59歳)・中学生1人・小学生1人	約360万円以下
5人	父(41歳～59歳)・母(41歳～59歳)・中学生1人・小学生2人	約420万円以下

2 支給費目及び支給額

支給費目	小学校		中学校		備考
	対象	金額(円)	対象	金額(円)	
学校給食費	1～6年	基本月額 3,700	1～3年	基本月額 4,300	各学校へ振込
学用品費等 ※学用品費・通学用品費・校外活動費・生徒会費(中学校)	1年	月額 1,083	1年	月額 2,216	3ヶ月毎に支給
	2～6年	月額 1,269	2・3年	月額 2,402	
新入学児童生徒学用品費	1年	40,600	1年	47,400	4月適用者に支給
体育実技用具費(柔道)	—	—	1～3年	限度額 7,510	
林間学校費	5年	限度額 10,730	1年	限度額 23,980	
修学旅行費	6年	実費相当額	3年	実費相当額	
通学費	1～6年	実費相当額	1～3年	実費相当額	特別支援学級分
医療費	1～6年	実費相当額	1～3年	実費相当額	

3 平成29年度の変更点

(1) 生徒会費

平成29年4月より生徒会費（中学校）の支給を開始しました。

※生徒一人あたり年間2,000円を支給

(2) 新入学児童生徒学用品費

要保護国庫補助金の増額改定に伴い、以下のとおり準要保護の支給額を補助金単価と同額に増額しました。

	H29年度支給額	H28年度支給額
小学校	40,600円	20,470円
中学校	47,400円	23,550円

(3) 新入学児童生徒学用品費（新中学1年生）の入学前支給

新入学児童生徒が入学にあたって購入する体操着や制服等については、3月までに準備する必要があるため、新入学児童生徒学用品費の入学前支給について独自に検討を進めており、新中学1年生については、今年度末から入学前に支給できるように準備しております。

新小学1年生については、入学前に認定する必要があるため、申請方法や支給方法について研究を進めております。

就学援助(準要保護)認定者数・認定率推移

		H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
小学校	総数	6,293	6,450	6,719	6,941	7,172	7,471	7,469	7,465	7,541
	認定数	337	390	430	524	566	652	694	730	782
	認定率	5.4	6.0	6.4	7.5	7.9	8.7	9.3	9.8	10.4
中学校	総数	2,318	2,378	2,392	2,462	2,528	2,615	2,728	2,811	2,917
	認定数	152	176	224	251	261	305	330	367	420
	認定率	6.6	7.4	9.4	10.2	10.3	11.7	12.1	13.1	14.4
合計	総数	8,611	8,828	9,111	9,403	9,700	10,086	10,197	10,276	10,458
	認定数	489	566	654	775	827	957	1,024	1,097	1,202
	認定率	5.7	6.4	7.2	8.2	8.5	9.5	10.0	10.7	11.5
(参考)全国認定率		8.0	8.8	9.7	10.7	11.5	11.9	12.3	12.5	12.7
増減	総数	—	217	283	292	297	386	111	79	182
	認定数	—	77	88	121	52	130	67	73	105
	認定率	—	0.7	0.8	1.1	0.3	1.0	0.6	0.6	0.8

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
小学校	総数	7,580	7,478	7,393	7,410	7,466	7,491	7,597	7,763	8,003
	認定数	878	939	982	1,014	1,073	1,043	1,054	1,024	993
	認定率	11.6	12.6	13.3	13.7	14.4	13.9	13.9	13.2	12.4
中学校	総数	3,024	3,162	3,252	3,213	3,165	3,240	3,339	3,332	3,299
	認定数	487	510	526	540	575	602	651	618	594
	認定率	16.1	16.1	16.2	16.8	18.2	18.6	19.5	18.5	18.0
合計	総数	10,604	10,640	10,645	10,623	10,631	10,731	10,936	11,095	11,302
	認定数	1,365	1,449	1,508	1,554	1,648	1,645	1,705	1,642	1,587
	認定率	12.9	13.6	14.2	14.6	15.5	15.3	15.6	14.8	14.0
(参考)全国認定率		13.2	13.8	14.1	14.1	13.9	13.9	未公開	未公開	未公開
増減	総数	146	36	5	△ 22	8	100	205	159	207
	認定数	163	84	59	46	94	△ 3	60	△ 63	△ 55
	認定率	1.4	0.7	0.5	0.5	0.9	△ 0.2	0.3	△ 0.8	△ 0.8

※平成29年度：8月認定まで

報告事項

平成29年第8回教育委員会(定例会)

平成29年8月24日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

1 報告事項

ページ

- ① 県学力・学習状況調査結果について…………… 1
(教育政策室)
- ② 「授業がわかる調査」調査結果の概要について…………… 5
(教育政策室)
- ③ 戸田市サイエンスフェスティバル実施報告について…………… 1 2
(教育政策室)
- ④ 経済教育入門講座について…………… 1 5
(生涯学習課)
- ⑤ 全国学力・学習状況調査結果について…………… 当日配付
(教育政策室)
- ⑥ その他

平成29年度 埼玉県学力・学習状況調査結果【戸田市】

戸田市教育委員会教育政策室

埼玉県と戸田市のH29平均正答率の比較

	小学校4年生			小学校5年生			小学校6年生			中学校1年生			中学校2年生			中学校3年生		
	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較
国語	67.3	72.6	5.3	67.6	70.8	3.2	68.2	70.7	2.5	64.4	68.5	4.1	59.1	60.8	1.7	57.2	59.9	2.7
算数・数学	61.8	65.7	3.9	61.6	65.3	3.7	62.3	65.2	2.9	65.9	70.3	4.4	54.8	58.9	4.1	61.7	66.4	4.7
英語													59.7	64.4	4.7	61.7	66.4	4.7

(平均正答率 単位 %)

- 全ての学年、教科、領域等において、3～4%県平均正答率を上回っている。
- 中学校の数学は、いずれも4%以上高い数値である。
- 英語は約5%上回っている。

埼玉県と戸田市のH27～H29(過去3年間)の学力のレベルの伸びの比較

		小学校4年生			小学校5年生			小学校6年生				中学校1年生				中学校2年生				中学校3年生			
		H29	学力の伸び		H28	H29	学力の伸び	H27	H28	H29	学力の伸び	H27	H28	H29	学力の伸び	H27	H28	H29	学力の伸び	H27	H28	H29	学力の伸び
国語	埼玉県	6-C		6-C	6-A	2	5-A	7-C	7-B	4→1	7-C	7-B	8-C	1→2	7-B	7-A	8-B	1→2	8-C	8-C	8-A	0→2	
	戸田市	6-A		6-B	7-C	2	5-A	7-C	7-A	4→1	7-B	7-A	8-B	1→2	7-A	8-C	8-B	1→2	8-B	8-B	9-C	0→2	
算数・数学	埼玉県	5-B		5-B	6-C	2	5-B	6-B	6-A	3→1	6-B	7-C	7-B	2→1	6-A	7-B	8-C	2→2	7-B	7-A	8-B	1→2	
	戸田市	5-A		5-A	6-B	2	5-A	6-A	7-C	3→1	6-A	7-B	7-A	2→1	7-C	7-A	8-B	2→2	7-B	8-C	9-C	2→3	
英語	埼玉県																8-A		-	8-A	10-C	4	
	戸田市																9-C		-	9-C	10-B	4	

(学力のレベルについては、次ページ参照)

- 全ての学年、教科、県の学力のレベルと同じもしくは上回っている。
- 上記と同じく、学力の伸びについても県と同様(中3数学のみは県よりも高い)であった。高いレベルではありながら、さらに学力を伸ばすことができていると考えられる。
- ▲昨年度の算数・数学の伸びと比較すると、本年度は下がっている学年がある。

H27～H29の学力のレベルの推移(黒矢印H27～H28、赤矢印H28～H29)

国語

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
レベル12						
レベル11						
レベル10						
レベル9						H28H29
レベル8				H27H29	H28H29	H27
レベル7		H27	H27H28H29	H28		
レベル6	H29	H28H29				
レベル5	H27					
レベル4～レベル2 省略						
レベル1						

算数・数学

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
レベル12						
レベル11						
レベル10						
レベル9						H28 H29
レベル8					H27H28H29	
レベル7				H28	H27	
レベル6		H27H28	H29			
レベル5	H27H28H29					
レベル4～レベル2 省略						
レベル1						

英語

	中2	中3
レベル12		
レベル11		
レベル10		H29 H28
レベル9	H27	
レベル8	H28H29	
レベル7		
レベル6		
レベル5		
レベル4～レベル2 省略		
レベル1		

【参考】学力のレベルについて

①各帳票における学力のレベルについて

レベル	レベル(3分割)	数値
レベル12	12-A	36
	12-B	35
	12-C	34
レベル11	11-A	33
	11-B	32
	11-C	31
レベル10	10-A	30
	10-B	29
	10-C	28
レベル9	9-A	27
	9-B	26
	9-C	25
レベル8	8-A	24
	8-B	23
	8-C	22
レベル7	7-A	21
	7-B	20
	7-C	19
レベル6	6-A	18
	6-B	17
	6-C	16
レベル5	5-A	15
	5-B	14
	5-C	13
レベル4	4-A	12
	4-B	11
	4-C	10
レベル3	3-A	9
	3-B	8
	3-C	7
レベル2	2-A	6
	2-B	5
	2-C	4
レベル1	1-A	3
	1-B	2
	1-C	1

レベルとは

「学力推定結果の平均値(=能力値)」を、学力を測定する尺度上で一定の間隔で分割して表したものです。

- ①学力のレベルは、小学校4年生から中学校3年生まで12のレベルに分割して表しています。
- ②1つのレベルをさらに3分割し、上から順にA,B,Cで表しています。
- ③レベル(3分割)と数値の対応は表の通りです。
- ④「01_教科に関する調査採点結果」等に記載されている学力レベルは、左の表の「レベル(3分割)」に記載しています。
- ⑤「01_教科に関する調査採点結果」等に記載されている学力の伸びは、学力のレベルを左の表の「数値」に変換し、その差分を記載しています。

各学年ごとのレベルの範囲

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
レベル12						
レベル11						
レベル10						
レベル9						
レベル8						
レベル7						
レベル6						
レベル5						
レベル4						
レベル3						
レベル2						
レベル1						

学力のレベル標記は、1～12段階ありますが、測定は各学年7レベルの間で行います。

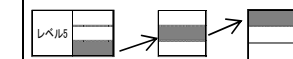
各学年の測定範囲は、各学年を縦に見た白い部分です。

学年	学力のレベル
小学校4年生	レベル1～レベル7
小学校5年生	レベル2～レベル8
小学校6年生	レベル3～レベル9

学年	学力のレベル
中学校1年生	レベル4～レベル10
中学校2年生	レベル5～レベル11
中学校3年生	レベル6～レベル12

1つのレベルは、それぞれ3層に分かれています。同じレベルの中で、スモールステップの伸びを表します。

例えば、同じレベル5の中でも、学力のレベルが高くなるとバーの位置が変わりません。



前学年でのバーの位置と、今回のバーの位置を比べると、学力の変化が分かります。

平成29年度全国及び埼玉県学力・学習状況調査に係る分析報告書

第5学年 国語

サンプル

戸田市立〇〇小学校

集計結果（正答率 %）

■埼玉県学力・学習状況調査

	平均正答率	H28小4 レベル(平均)		
学校				
戸田市	70.8	6-C		2
埼玉県	67.6	6-B		2

集計データ「09_小〇_教科に関する調査 正答率」から貼り付ける。

教科の領域等別・評価の観点別結果（正答率 %）

■埼玉県学力・学習状況調査

分類	区分	平均正答率		
		学校	戸田市	埼玉県
教科の領域等	話すこと・聞くこと・書くこと		62.8	57.5
	読むこと		66.9	63.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		74.8	72.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	—	—	—
	話す・聞く能力		66.2	60.0
	書く能力		59.3	54.9
	読む能力			
	言語についての知識・理解・技能			

可能な限り、学力の伸びと児童質問紙の学習指導に関する項目との関係についても分

1 平成29年度埼玉県学力・学習状況調査の分析

(1) 全体的な分析 (○-成果 ●-課題)

- 領域別結果においては、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において、本校は埼玉県と同水準である。
- 領域別結果「読むこと」及び観点別評価「読む能力」において、このことから、本校では児童の「読むこと」に係る取組が必要である。

伸びに大きな変化があった児童について、前担任や学年の先生、本人から可能な限り聴き取り等を行い、効果的な指導方法について探る。
(特に本年度大きな伸びが見られた児

(2) 個々の児童の伸びについて考えられる要因 (○-成果 ●-課題)

- 本時のねらいを児童が意識できるよう工夫するとともに、ねらいを達成させるための授業のねらいに沿って、適切にICTを取り入れた授業を行った。
- 授業中の落ち着きがなく、生徒指導上の問題が多かった。
- 宿題を忘れることが多く、提出物もなかなか出せなかった。

2 分析結果をもとにした今後の具体的な取組

(視点1) 従来から取り組んできて、効果を出している取組

本校は「書く能力」については県・市正答率とほぼ同値である。引き続き取り組んでいく。

全国学力・学習状況調査（小6・中3）については、B問題に対応する力を身に付けるために、どのようにするかについても触れる。

(視点2) 「新しい学び」として取り組みたい / 取り組む予定の方法

「話すこと」に関して、言語活動を充実させることが重要だと捉える。そのために国語の授業においては、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善を取り入れる。その際、アクティブ・ラーニング6つのチェックポイントを基に授業改善の視点を明らかにする。
また、「知のリソース」活用の観点から、学習協力者として大学生を招聘したり、ベネッセ「ミライシード」を活用した新しい話し合い活動の学習スタイルを取り入れて、どんな児童の意見も生かされるように学習環境を改善していく。

(視点3) (視点2) 以外で、授業改善に関する取組

言語についての知識・理解・技能については、本校でも高い数値を示しているため、これを維持するために、毎授業5分間の「漢字ペアワーク」を実施し、知識の確実な定着を図る。

(視点4) 補充的指導として取り組みたい / 取り組む予定 / 強化したい事柄

学習協力者による放課後の10分補習により、すべての児童に支援する手立てを講じる。また、学年漢字コンテストを行うなど、学年全体で取り組めるイベントを考える。

提出期限：平成29年9月8日（金）

「授業がわかる調査」(平成29年7月実施)調査結果の概要

教育政策室(指導担当)

1 目標値

授業の内容がわかる児童生徒の割合 : 小学校90% 中学校80%

授業への取組の意欲がある児童生徒の割合 : 小学校90% 中学校80%

2 全体的な状況について

(1) 授業の内容がわかる(理解度) 小学校(4教科89% 昨年度89%)
 (全教科89% 昨年度89%)
 中学校(5教科77% 昨年度77%)
 (全教科77% 昨年度77%)

・小学校・中学校とも昨年度と同数値であり、目標値までに少し届かない状況が続いている。

・目標を達成した教科

小学校 国語(91% 昨年度90%) 理科(92% 昨年度92%)

中学校 国語(83% 昨年度85%) 社会(81% 昨年度80%)

(2) 授業への興味・関心(楽しさ) 小学校(4教科80% 昨年度79%)
 (全教科83% 昨年度82%)
 中学校(5教科74% 昨年度69%)
 (全教科72% 昨年度69%)

・小学校、中学校ともに数値が上がっている。

特に、中学校の5教科においては、数値の伸びが著しい。

・90%を達成した教科

小学校 家庭(90% 昨年度91%)

図画工作(90% 昨年度89%)

・80%を達成した教科

中学校 社会(81% 昨年度73%)

(3) 授業への取組の意欲 小学校(4教科89% 昨年度88%)
 (全教科90% 昨年度89%)
 中学校(5教科87%、昨年度83%)
 (全教科90% 昨年度82%)

- ・平成26年度から僅かずつであるが、上昇している。
今年度は中学校の伸びが著しい。

- ・目標を達成した教科

小学校	理科 (90% 昨年度89%)	音楽 (90% 昨年度87%)
	図画工作 (93% 昨年度92%)	家庭 (91% 昨年度93%)
	体育 (91% 昨年度93%)	
中学校	国語 (88% 昨年度85%)	社会 (89% 昨年度84%)
	数学 (86% 昨年度84%)	理科 (83% 昨年度79%)
	音楽 (85% 昨年度80%)	美術 (86% 昨年度83%)
	保健体育 (86% 昨年度84%)	外国語 (85% 昨年度82%)

(4) <u>全体の平均値</u>	小学校 (4教科86% 昨年度85%)
	<u>(全教科87% 昨年度87%)</u>
	中学校 (5教科79% 昨年度76%)
	<u>(全教科78% 昨年度76%)</u>

- ・小学校においては、平成27年度からほぼ同程度の数値が続いている。
- ・中学校においては、少しずつ数値がのびている。

「授業がわかる調査」の市内小中学校結果推移

【平成29年度】

I 小学校4教科・中学校5教科(平成27年度からの調査結果推移)

1 授業の内容がよくわかりますか。(%)

		よくわかる	だいたいわかる	計	目標値との比較	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
小学校	H27 6月	54	34	88	-2	8	3	1
	H28 6月	58	31	89	-1	7	3	1
	H29 7月	56	33	89	-1	7	3	1
中学校	H27 6月	35	40	76	-4	14	7	3
	H28 6月	36	41	77	-3	14	7	2
	H29 7月	36	41	77	-3	14	6	3

2 授業が楽しいですか。(%)

		とても楽しい	少し楽しい	計	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
小学校	H27 6月	43	33	76	14	5	4
	H28 6月	47	32	79	13	5	3
	H29 7月	49	31	80	12	4	4
中学校	H27 6月	34	36	70	21	5	4
	H28 6月	33	36	69	21	6	4
	H29 7月	37	37	74	17	5	4

3 授業に積極的に取り組んでいますか。(%)

		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	計	目標値との比較	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
小学校	H27 6月	51	36	87	-3	9	3	1
	H28 6月	56	32	88	-2	8	3	1
	H29 7月	57	32	89	-1	8	2	1
中学校	H27 6月	44	38	82	2	13	3	1
	H28 6月	43	40	83	3	13	3	1
	H29 7月	49	38	87	6	10	2	1

I 小学校・中学校の全教科(平成27年度からの調査結果推移)

1 授業の内容がよくわかりますか。(%)

		よくわかる	だいたいわかる	計	目標値との比較	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
小学校	H27 6月	54	34	88	-2	8	3	1
	H28 6月	58	31	89	-1	7	3	1
	H29 7月	56	33	89	-1	7	3	1
中学校	H27 6月	35	40	76	-4	14	7	3
	H28 6月	36	41	77	-3	14	7	2
	H29 7月	36	41	77	-3	14	6	3

2 授業が楽しいですか。(%)

		とても楽しい	少し楽しい	計	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
小学校	H27 6月	55	27	82	11	4	3
	H28 6月	56	26	82	11	4	3
	H29 7月	58	25	83	10	4	3
中学校	H27 6月	34	35	69	21	5	4
	H28 6月	33	36	69	21	6	4
	H29 7月	36	36	72	19	5	4

3 授業に積極的に取り組んでいますか。(%)

		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	計	目標値との比較	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
小学校	H27 6月	58	30	88	-2	9	2	1
	H28 6月	61	28	89	-1	8	2	1
	H29 7月	63	27	90	0	7	2	1
中学校	H27 6月	44	38	82	2	14	3	1
	H28 6月	43	39	82	2	14	3	1
	H29 7月	48	38	86	6	11	2	1

「授業がわかる調査」の市内小中学校及び県の集計結果推移
 ～ 過去10年間(6月調査)の調査結果推移(小学校4教科・中学校5教科) ～
 平成22年度までの平均目標値: 小学校 80% 中学校 65%
 平成23年度から平成32年度までの目標値: 2項目において小学校 90% 中学校 80%

1 授業の内容がよくわかりますか。(%)

		よくわかる	だいたいわかる	計	目標値との比較	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
小学校	H20 6月	50	36	86	6	10	4	1
	H21 6月	51	36	87	7	9	4	1
	H22 6月	53	35	88	8	9	3	1
	H23 6月	52	35	87	-3	8	4	1
	H24 6月	54	35	89	-1	7	3	1
	H25 6月	54	34	88	-2	7	4	1
	H26 6月	53	34	87	-3	8	3	1
	H27 6月	54	34	88	-2	8	3	1
	H28 6月	58	31	89	-1	7	3	1
	H29 7月	56	33	89	-1	7	3	1
中学校	H20 6月	26	42	68	3	18	8	5
	H21 6月	28	39	67	2	19	9	5
	H22 6月	28	42	70	5	18	8	5
	H23 6月	31	43	74	-6	15	7	4
	H24 6月	34	41	75	-5	13	9	4
	H25 6月	35	40	75	-5	13	8	4
	H26 6月	36	40	76	-4	14	6	3
	H27 6月	35	40	76	-4	14	7	3
	H28 6月	36	41	77	-3	14	7	2
	H29 7月	36	41	77	-3	14	6	3

2 授業が楽しいですか。(%)

		とても楽しい	少し楽しい	計	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
小学校	H20 6月	45	32	77	15	6	4
	H21 6月	42	34	76	14	6	4
	H22 6月	43	35	78	15	5	3
	H23 6月	43	34	77	14	8	4
	H24 6月	46	33	79	13	5	3
	H25 6月	44	34	78	13	5	4
	H26 6月	43	34	77	14	5	4
	H27 6月	43	33	76	14	5	4
	H28 6月	47	32	79	13	5	3
	H29 7月	49	31	80	12	4	4
中学校	H20 6月	23	34	57	27	8	9
	H21 6月	24	32	56	26	9	9
	H22 6月	27	34	61	24	7	7
	H23 6月	27	37	64	23	6	7
	H24 6月	32	35	67	18	9	6
	H25 6月	31	34	65	19	10	6
	H26 6月	33	35	68	21	6	5
	H27 6月	34	36	70	21	5	4
	H28 6月	33	36	69	21	6	4
	H29 7月	37	37	74	17	5	4

3 授業に積極的に取り組んでいますか。(%)

		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	計	目標値との比較	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
小学校	H20 6月	43	36	79	-1	14	4	2
	H21 6月	45	36	81	1	12	5	2
	H22 6月	48	37	85	5	11	3	1
	H23 6月	50	36	86	-4	10	3	1
	H24 6月	52	35	87	-3	9	3	1
	H25 6月	51	35	86	-4	9	3	2
	H26 6月	50	37	87	-3	10	3	1
	H27 6月	51	36	87	-3	9	3	1
	H28 6月	56	32	88	-2	8	3	1
	H29 7月	57	32	89	-1	8	2	1
中学校	H20 6月	30	41	71	6	20	6	4
	H21 6月	31	39	70	5	20	6	4
	H22 6月	34	39	73	8	18	5	3
	H23 6月	38	41	79	-1	15	4	2
	H24 6月	41	39	80	0	12	6	2
	H25 6月	41	37	78	-2	13	6	2
	H26 6月	43	39	82	2	14	3	2
	H27 6月	44	38	82	2	13	3	1
	H28 6月	43	40	83	3	13	3	1
	H29 7月	49	38	87	6	10	2	1

「授業がわかる調査」の市内小中学校集計結果推移
 ～ 過去10年間(6月調査)の調査結果推移(小学校・中学校 全教科) ～
 平成22年度までの平均目標値: 小学校 80% 中学校 65%
 平成23年度から平成32年度まで目標値: 2項目において小学校 90% 中学校 80%

1 授業の内容がよくわかりますか。(%)

		よくわかる	だいたいわかる	計	目標値との比較	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
小学校	H20 6月	50	36	86	6	10	4	1
	H21 6月	51	35	86	6	37	4	1
	H22 6月	53	35	88	8	9	3	1
	H23 6月	52	35	87	-3	8	4	1
	H24 6月	54	35	89	-1	7	3	1
	H25 6月	54	34	88	-2	7	4	1
	H26 6月	53	34	87	-3	8	3	1
	H27 6月	54	34	88	-2	8	3	1
	H28 6月	58	31	89	-1	7	3	1
	H29 7月	56	33	89	-1	7	3	1
中学校	H20 6月	26	42	68	3	18	8	5
	H21 6月	28	39	67	2	19	9	5
	H22 6月	28	42	70	5	18	8	5
	H23 6月	31	43	74	-6	15	7	4
	H24 6月	34	41	75	-5	13	9	4
	H25 6月	35	40	75	-5	13	8	4
	H26 6月	36	40	76	-4	14	6	3
	H27 6月	35	40	76	-4	14	7	3
	H28 6月	36	41	77	-3	14	7	2
	H29 7月	36	41	77	-3	14	6	3

2 授業が楽しいですか。(%)

		とても楽しい	少し楽しい	計	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
小学校	H20 6月						
	H21 6月	53	28	81	11	5	4
	H22 6月	54	28	82	12	4	3
	H23 6月	55	27	82	10	4	3
	H24 6月	57	27	84	10	4	2
	H25 6月	55	28	83	10	4	3
	H26 6月	54	28	82	11	4	3
	H27 6月	55	27	82	11	4	3
	H28 6月	56	26	82	11	4	3
	H29 7月	58	25	83	10	4	3
中学校	H20 6月						
	H21 6月	27	32	59	25	8	8
	H22 6月	29	34	63	24	7	7
	H23 6月	30	36	66	23	6	6
	H24 6月	33	34	67	18	9	6
	H25 6月	33	34	67	18	9	6
	H26 6月	34	34	68	21	6	5
	H27 6月	34	35	69	21	5	4
	H28 6月	33	36	69	21	6	4
	H29 7月	36	36	72	19	5	4

3 授業に積極的に取り組んでいますか。(%)

		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	計	目標値との比較	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
小学校	H20 6月							
	H21 6月	52	31	83	3	11	4	2
	H22 6月	55	31	86	6	10	3	1
	H23 6月	57	30	87	-3	9	3	1
	H24 6月	59	29	88	-2	8	3	1
	H25 6月	57	30	87	-3	9	3	1
	H26 6月	57	31	88	-2	9	2	1
	H27 6月	58	30	88	-2	9	2	1
	H28 6月	61	28	89	-1	8	2	1
	H29 7月	63	27	90	0	7	2	1
中学校	H20 6月							
	H21 6月	32	38	70	5	21	6	4
	H22 6月	35	38	73	8	18	5	3
	H23 6月	38	41	79	-1	15	4	2
	H24 6月	41	39	80	0	12	6	2
	H25 6月	42	37	79	-1	14	6	2
	H26 6月	42	39	81	1	15	3	2
	H27 6月	44	38	82	2	13	3	1
	H28 6月	43	39	82	2	14	3	1
	H29 7月	48	38	86	6	11	2	1

授業がわかる調査

全体集計結果(小学校)

(%)

	4年						5年						6年						合計					
	よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない		よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない		よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない		よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	
Q1授業の内容がよくわかりますか																								
国語	53	38	90	7	3	0	51	39	90	7	2	1	50	41	91	6	2	1	51	39	91	7	2	1
社会	49	36	85	11	3	1	46	37	83	10	5	2	59	31	89	7	3	1	51	35	86	9	4	1
算数	59	28	87	7	4	2	52	30	82	9	6	2	55	30	85	8	5	2	56	29	85	8	5	2
理科	71	22	94	4	2	0	66	27	93	5	2	0	53	36	89	8	2	1	64	28	92	6	2	1
Q2授業が楽しいですか	とても楽しい	少し楽しい		どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい		どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい		どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい		どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
国語	42	38	81	13	4	3	36	42	78	14	4	3	31	41	72	17	5	5	37	40	77	15	4	4
社会	45	33	78	14	4	3	40	36	75	14	7	4	57	25	82	10	4	4	47	31	79	13	5	3
算数	54	28	82	10	5	3	48	28	76	13	7	5	40	32	71	16	7	6	47	29	76	13	6	5
理科	79	15	94	4	1	1	65	23	89	7	3	2	49	27	76	15	4	5	64	22	86	8	3	3
音楽	73	18	90	7	2	1	66	23	89	6	3	2	54	27	81	12	4	3	64	22	87	8	3	2
図画工作	82	12	93	5	1	1	75	16	91	5	2	1	60	25	85	10	3	3	72	18	90	7	2	2
家庭							84	11	95	3	1	1	56	28	85	9	4	3	70	19	90	6	2	2
体育	75	16	91	5	2	2	71	17	88	7	3	2	66	19	85	9	3	3	71	18	88	7	3	2
外国語活動	60	25	85	10	3	2	51	27	79	13	4	4	39	34	73	16	6	5	50	29	79	13	4	4
Q3授業に進んで取り組んでいますか	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる		どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる		どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる		どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる		どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
国語	53	37	90	7	2	1	52	36	88	9	2	1	47	42	89	8	2	1	50	39	89	8	2	1
社会	53	35	88	9	2	1	50	35	86	10	3	2	61	30	91	7	2	1	55	33	88	9	2	1
算数	64	27	91	7	2	1	58	29	87	7	4	2	56	31	87	9	3	1	59	29	88	7	3	1
理科	74	21	94	5	1	0	65	26	92	5	2	1	51	34	85	11	3	1	63	27	90	7	2	1
音楽	72	21	93	5	2	0	68	22	91	6	2	1	58	29	87	8	3	1	66	24	90	7	2	1
図画工作	78	17	94	4	1	0	74	19	93	5	1	1	63	27	90	8	1	1	72	21	93	6	1	1
家庭							80	14	95	4	1	1	62	27	88	8	2	2	71	21	91	6	1	1
体育	75	17	92	6	1	1	73	18	91	7	2	1	68	22	90	7	2	1	72	19	91	6	2	1
外国語活動	63	25	88	8	3	1	55	29	84	10	4	2	47	35	82	12	3	2	55	30	85	10	3	2

※小数点以下第一位を四捨五入している

授業がわかる調査

全体集計結果(中学校)

(%)

	1年						2年						3年						合計					
	よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない		よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない		よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない		よくわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	
Q1授業の内容がよくわかりますか																								
国語	44	44	88	9	3	0	23	56	78	15	5	2	32	50	82	13	4	2	33	50	83	12	4	2
社会	45	40	85	10	4	1	39	40	79	14	6	2	42	36	78	13	5	3	42	39	81	12	5	2
数学	51	33	84	9	5	2	40	38	79	11	6	4	34	38	72	16	9	4	42	36	78	12	7	3
理科	41	41	82	13	4	1	25	43	68	17	11	4	21	38	59	24	12	5	29	41	70	18	9	3
外国語	44	36	80	12	6	2	30	37	67	16	11	6	30	39	69	17	9	6	35	37	72	15	8	5
Q2授業が楽しいですか	とても楽しい	少し楽しい	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない		とても楽しい	少し楽しい	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない		とても楽しい	少し楽しい	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない		とても楽しい	少し楽しい	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	
国語	46	38	85	12	2	2	24	44	69	22	6	3	31	41	72	19	5	4	34	41	75	18	4	3
社会	51	35	86	11	2	1	54	31	85	11	2	2	42	30	72	18	5	5	49	32	81	13	3	3
数学	56	31	87	9	3	2	29	39	68	21	6	5	26	37	63	23	8	6	37	36	73	17	6	4
理科	43	38	81	13	3	2	29	42	70	20	5	4	23	35	58	27	10	5	32	38	70	20	6	4
音楽	44	33	77	15	5	3	34	36	70	20	7	4	31	36	67	23	6	5	36	35	71	19	6	4
美術	47	36	83	12	3	1	35	40	75	17	5	4	35	37	73	19	5	4	39	38	77	16	4	3
保健体育	44	35	79	15	4	2	40	32	71	19	6	3	46	30	76	17	3	3	43	32	75	17	4	3
技術家庭	28	39	67	22	7	4	17	39	56	28	11	5	17	38	56	31	8	4	21	39	60	27	9	4
外国語	47	35	82	12	3	2	31	39	70	19	6	5	25	39	64	24	7	5	34	38	72	19	5	4
Q3授業に進んで取り組んでいますか	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	
国語	53	39	92	6	1	0	39	48	87	10	2	1	43	44	86	10	3	1	45	44	88	9	2	1
社会	57	34	91	7	2	0	51	38	89	9	2	0	51	36	87	10	2	1	53	36	89	9	2	1
数学	61	29	90	8	2	0	47	38	85	11	2	2	50	32	83	13	2	2	53	33	86	11	2	1
理科	50	38	88	9	2	1	39	43	82	14	3	1	38	41	79	16	3	2	42	41	83	13	2	1
音楽	52	36	88	9	2	1	45	40	85	12	2	1	47	35	82	13	3	1	48	37	85	11	2	1
美術	55	34	89	9	2	1	44	41	85	11	3	1	47	37	84	13	2	1	49	37	86	11	2	1
保健体育	55	33	88	10	2	1	50	36	85	11	3	1	51	34	85	12	2	1	52	34	86	11	2	1
技術家庭	42	41	83	14	3	1	30	47	77	19	3	1	34	43	77	19	3	1	35	43	79	17	3	1
外国語	62	29	91	7	1	1	44	39	83	13	3	1	46	36	82	13	3	2	51	35	85	11	2	1

※小数点以下第一位を四捨五入している

報告事項③

戸田市サイエンスフェスティバル2017～子ども大学とだ～について（報告）

芦原小学校において、「戸田市サイエンスフェスティバル2017～子ども大学とだ～」を開催いたしましたので、次の通り報告いたします。

1 実施日時

平成29年7月25日（火） 13：15～16：00

2 参加人数

児童生徒数……516人





保護者・幼児…414人 合計930人（昨年度827人）

3 講座名及び参加団体

No.	講座名	団体名	参加数
①	飛ぶタネの模型づくり	彩湖自然学習センター 学芸員 當麻景一 氏 他4名	9回
②	リニアモーター	科学クラブ・彩ねっと 川名英二 氏 他3名	2回
③	回る浮沈子（水中エレベーター）		
④	ガス管のリサイクルで万華鏡を作ろう！	東京ガス株式会社埼玉支社 宮崎壱次 氏 他4名	3回
⑤	かんたん！ロボットプログラミング	エルプレイス 玉水 亘 氏（他1名）	新規
⑥	2足歩行ロボットを作ってうごかしてみよう	株式会社コニシ 小西朋子 氏（他4名）	2回
⑦	物理面白実験（ガウスの加速器ほか）	埼玉大学教育学部 近藤一史 氏（他学生3名）	9回
⑧	スクラッチ・レゴロボット・自由研究！ 体験&相談教室	東京農業大学&NPO“やおわらし” 佐々木豊 氏（他学生5名）	新規
⑨	プログラミング「ビスケット」を使って 自分で描いた絵を動かして遊ぼう	Code for TODA 伊藤利昭 氏（他3名）	2回
⑩	「電子ほたるを作ろう」	travelling museum 博物倶楽部 榎本 宏 氏（他3名）	3回
⑪	「パソコンでロボットを動かそう！」	株式会社ナリカ 染谷大介 氏	8回
⑫	「わくわく科学工作」	戸田市理科教育研究部	7回
⑬	「理科自由研究相談会」	戸田市理科教育研究部	9回
⑭	ミクロの世界をのぞこう ～顕微鏡を使った観察～	戸田市理科ボランティア	9回
⑮	「おもしろ理科体験」	株式会社ケニス・東和産商 戸田市理科ボランティア	7回

4 各講座の様子

<p>①「飛ぶタネの模型づくり」 【自然学習センター】 不思議な飛ぶタネの模型を作り、実際に飛ばし、飛行距離を競いました。</p> 	<p>②「リニアモーター」 【科学クラブ・彩ねっと】 並べた磁石の上で、パイプに電流を流すとパイプが動き出します。電磁誘導による不思議な現象を体験しました。</p>
<p>③「回る浮沈子（水中エレベーター）」 【科学クラブ・彩ねっと】 水を満たしたペットボトルの中を浮いたり沈んだりする浮沈子を作り、不思議な体験をしました。</p> 	<p>④「ガス管のリサイクルで万華鏡を作ろう！」 【東京ガス株式会社埼玉支社】 使用済みのプラスチック製のガス管を加工し、カラフルな万華鏡を制作しました。</p> 
<p>⑤「かんたん！ロボットプログラミング」 【エルプレイス】 タブレットでプログラミングしたロボットを動かし、数を数えるミッションに挑戦しました。</p> 	<p>⑥「2足歩行ロボットを作ろうごかしてみよう」 【株式会社コニシ】 組み立てた2足歩行ロボットに、各自のアイデアでパーツを取り付け、ロボット相撲対決をしました。</p> 
<p>⑦「物理面白実験（ガウスの加速器ほか）」 【埼玉大学教育学部】 鉄球をレールの上で転がし、磁石の力で鉄球の速さが変わる不思議な体験をしました。</p> 	<p>⑧「スクラッチ・レゴロボット・自由研究！体験&相談教室」 【東京農業大学&NPO “やおわらし”】 プログラミングのスクラッチやレゴマインドストームEV3を体験しました。</p> 
<p>⑨「プログラミング「ビスケッ」を使って自分で描いた絵を動かして遊ぼう」 【Code for TODA】 プログラミング教材「ビスケッ」でパソコン画面上に描いた絵を動かして楽しみました。</p> 	<p>⑩「電子ほたるを作ろう」 【travelling museum 博物倶楽部】 ホタルの生態について学び、LEDとボタン電池で光が点滅するほたるのおもちゃを作りました。</p> 
<p>⑪「パソコンでロボットを動かそう！」 【株式会社ナリカ】 タブレットでプログラムを組み、ロボットが目的の動作をできるように試行錯誤しました。</p> 	

<p>⑫「わくわく 科学工作」 【戸田市理科教育研究部】 ペパークラフトで テントウムシの模 型を製作したり、 スライムを作りま した。</p> 	<p>⑬「理科自由研究相談会」 【戸田市理科教育研究部】 自由研究の進め方 について相談し、 理科の先生からア ドバイスをもらい ました。</p> 
<p>⑭「ミクロの世界をのぞこう～顕微鏡を使 った観察～」 【戸田市理科ボランティア教員】 小さな生き物の様 子など、普段見る ことのできないミ クロの世界を観察 しました。</p> 	<p>⑮「おもしろ理科体験」 【株式会社ケニス・ボランティア教員】 電気自動車、紙ぶ え、空気鉄砲の実 験などをおして、 理科の楽しさや不 思議さを実感しま した。</p> 

5 参加スタッフ

教員等ボランティア	30名		
戸田市理科教育研究部会	10名		
戸田市理科支援員	12名	合計	52名

6 成果と課題

【成果】

- ・戸田市教育委員会が進めている「産官学民との連携」や「プログラミング教育」と関連し、本年度より、プログラミングの講座を2講座開設し、多くの子供たちを受け入れることができた。
- ・出展講座の講師との関係が築けたことで、今後、小・中学校でのプログラミングの授業へ御支援いただくなど、サイエンスフェスティバル後の連携にもつながった。
- ・出展講座の講師からは、「子供たちが積極的に参加し、楽しんでいる姿を見て来年もぜひ参加したい。」との声が多く聞かれた。
- ・子供たちからは、「とても楽しかった。人が多くて一部の講座しか体験できなかったので、来年も参加して、違う講座をやってみたい。」など、とても楽しんで参加している様子がうかがえた。
- ・昨年度、総合受付開始前に長蛇の列ができ、受付が混乱するトラブルがあったが、今年度は、総合受付の開始時間を15分早めたため、大きな混乱やトラブルもなく、スムーズに入場が開始できた。

【課題】

- ・参加人数が定員に達しない講座もあるため、講座の精選を図っていきたい。
- ・中学校の全生徒にも案内を配布しているが、例年、中学生の参加数が少ない状況なので、中学生への意識調査と中学生向けの講座について検討していきたい。




経済教育入門講座



あなたは、3歳のお子さんへのプレゼントに、おもちゃとケーキのどちらを選びますか？

経済教育は、難解な経済学や経営学とは異なり、「社会の仕組み」や「経済の働き」について、身近な題材を通して体験的に学び、よりよい生き方について考えるものです。本講座では、より良い選択のために、日常の出来事と照らし合わせながら、毎回のワークショップを通して「選択の6つの原則」について学びます。

さらに、6回の講座修了者については「経済教育マイスター（経済教育を教える人）」を目指すこともできます。

	とき	ところ	内 容	講 師
1	9月16日（土） 午後2時～ 3時30分	教育センター 2F 会議室	人生は選択の連続だ！ ・「何を得るか」より、「何を失うか」を考える 生き方	一般社団法人CEEジャパン 代表理事専務 中許 善弘 氏 ※一般社団法人CEEジャパンは、 世界最大の教員向け経済教育団体 CEE (Council for Economic Education)の日本に於ける唯一の正規 ライセンスです。
2	10月28日（土） 午後2時～ 3時30分		湖をキレイにする ・・・完璧に？ホドホドに？ ・意思決定とコストの関わり	
3	11月18日（土） 午後2時～ 3時30分		小麦の売買、価格はどう決まるか？ ・より高く売りたい、より安く買いたい	
4	1月20日（土） 午後2時～ 3時30分		この海の魚は私のもの！？ ・私的所有権が経済活動にもたらすもの	
5	2月10日（土） 午後2時～ 3時30分		交換で得をしたのは誰？ ・私たちが自由に取引をする意味	
6	3月3日（土） 午後2時～ 3時30分		ひとりで作る？みんなで作る？ ・生産性の向上が私たちの生活にもたらす影響	
				 生涯学習マスコット マナビイ

※講座の内容は、変更になる場合があります。

対象・定員

市内在住・在勤・在学の方 30名

認定単位数

6単位

申し込み

先着順。右下のお申込みフォームをご利用ください。＜申込受付中＞
電話またはメールでのお申込みの際は、講座名・氏名・年代・電話番号、
市内在住・在勤・在学のいずれかを明記してください。※費用無料

持ち物

筆記用具、市民大学受講票（持っていない人には希望により交付します）

【お申し込み・お問い合わせ先】

戸田市民大学事務局（教育委員会 生涯学習課内）
電話 048-441-1800（内線 308、342）
FAX 048-432-9910
メール kyo-syogaigaku@city.toda.saitama.jp



お申込みは
こちら